

# ふみくら

2018-No. 5

平成31年2月28日

城陽高校図書館だより

京都府立城陽高等学校図書館発行

## 3年生のベストリーダーからみなさんへ

～読書・図書館のすすめ～

今回は3年生のベストリーダーを発表します。（2016年4月～2019年1月までの3年間の貸出冊数。）

1位	3年7組	ROさん	180冊	*昨年度1位 1,253冊、一昨年度 170冊
2位	3年1組	MNさん	143冊	*3年間の貸出し0冊 66%（昨年度62%）
3位	3年8組	TTさん	78冊	
4位	3年7組	NTさん	74冊	
5位	3年8組	YKさん	64冊	



5人とも地道にコツコツ読みためていきました。例年のようにアンケートに答えてもらいましたので、読んでください。みなさんの読書スイッチが入ることを期待しています。

**Q1.城陽高校図書館をいつどのように利用していましたか？** 放課後に本を借りたり、パズルをしたり。（2）/ゲームをしたり、調べ物をしたり。/放課後に本を読みについていた。/昼休みや放課後に主にパズルをするために利用した。

**Q2.城陽高校図書館の魅力は？** 年間を通していろんなイベントがあることや、常設のパズルコーナー、館内にいるくまオンのおかげで雰囲気明るく訪れやすいところ。/本を借りることができるだけでなく、パズルがあったり、くまオンがいたり、ぬいぐるみなどがあって息苦しくないところ。/気軽に来れる。公共図書館より本の冊数は少ないが、人気のある本が借りやすい。/本や資料以外にもパズルやゲームなどの楽しめるものがあるところ。/様々な行事などがあること。

**Q3.読書を好きになったきっかけは？** 母の読み聞かせから始まり、地元の図書館へ通うようになった頃には読書は生活の一部になっていた。/小学校高学年の時に読んだ本がおもしろくて、そこから読み出すようになった。/おもしろい・感動する・魅力のある本に出会ったこと。/資料を読みあさるついでに好きになった。

**Q4.後輩への「読書のすすめ」「図書館のすすめ」** 好きな本を読んでください。家族や友達に「もっと良い本があるよ」と言われても、自分が興味を示せることが一番だと思います。図書館はそんな本を探すのに最適な場所です。/「本が読みたい」「勉強がしたい」時は図書館に行くべし。/とりあえず図書館に行ってゲームなり、勉強なり、読書なりしてみる。/まずはマンガやライトノベルなどの簡単な読み物から。/泣ける本を読んで泣こう。図書館のイベントに参加しよう。

**Q5.図書館の「心に残っている本」「おすすめの本」** 『本好きの下克上』シリーズ 『生存者ゼロ』/知念実希さんの作品は全ておもしろいです。/『レ・ミゼラブル』『桜のような僕の恋人』『三国志』『この恋とその未来』

**Q6. メッセージ** これからも城高生の思い出に残る図書館であってください。/好きなドラマ・映画・アニメの本などからでもいいので読んでみてください。また違う感覚が味わえるはず。/パズルは楽しいよ！

## 二次審査に進みました！ ～第64回京都府立高等学校図書館協議会読書感想文コンクール～



先日発行された京都府立高等学校図書館協議会読書感想文集（第54集）に本校1年4組藤林美桜さんの感想文が掲載されています。藤林さんの作品は府立高校33校から応募された全58編の中から京都府の第二次審査会（府立・市立・私立の合同審査）に応募する20編に選ばれました。作品のタイトルは「数字が結ぶ絆」（読んだ作品は『博士の愛した数式』小川洋子著）。自分の体験と物語をうまく重ねて書かれていて、本が読みたくなってきます。読書感想文集は図書館にありますので、ぜひ読んでみてください。

❖今年度（平成30年度）で定年退職を迎えられる3名の先生方にもメッセージをいただきました。  
 上から 国語科・田辺啓子先生、英語科・山村哲生先生、芸術科（書道）・内本明広先生です。  
 内本先生には「ふみくら」の題字も書いていただきました。

私は教員になる以前に別の仕事をしていました。ある時に人生をどう生きていくかを  
 考えて転職をすることにしました。どんな仕事をしようかといろいろ考えた末に国語の教員  
 になどつきました。そこになどついたらどれまでが「本との出会い」によるものが大きかった  
 と思います。本は扉のようなものでそれを開けば新しい世界が広がっていきます。  
 そのような扉を知らせることができたならと考えながら仕事をしてきました。どうぞ  
 いろいろな本と出逢い、新たな世界を知り、人間の幅を広げていってください。  
 これまで出逢った本の中で、私を作り上げてきた本をいくつか挙げておきます。

『私が乗った車』(遠藤周作) 『塩狩峠』(三浦綾子) 『人間失格』(太宰治)  
 『終りのないラブソング』(栗本薫) 『コミュニケーション不全症候群』(中島梓)

〈絵本〉『100万回生きたねこ』(佐野洋子) 〈コミック〉『BANANA FISH』(吉田秋生) 『白痴の天才』(山岸凉子)  
 定年退職するのですが、4月からも仕事は続きます。城陽高校にいますか?!



Jamamu Ra

Hello Good Bye  
 本を全く読まない人  
 も一生のうち図書館  
 に一度も行かない人も  
 いるであろう。それは  
 その人の自由である。  
 猫は人に見られないと  
 ころで本をよく読んでい  
 る。猫の肉球はスマホより  
 紙をかくるのに適している  
 ようだ。スマホと本人と猫  
 どちらがかしこいのだろうか?

ふみくら

ふみくら

武田鉄矢

武田鉄矢 「贈る言葉」より